

れいわがんねんどだい かい はちおうじしたぶん かきょうせいすいしんひょうぎかい ぎ じょうてんろく
令和元年度第1回八王子市多文化共生推進評議会議事要点録

【日時】
【場所】
【出席者】

令和元年（2019年）7月12日（金）午後6時30分から午後8時30分まで
学園都市センター11階 学生交流室・国際交流室
◎評議員
森茂座長、遠藤評議員、岡林評議員、奥野評議員、河西評議員、シュレスタ
評議員、館山評議員、ドミ一評議員、花輪評議員、劉評議員
◎事務局
小峰部長、中野目課長、櫻井課長補佐、石川主任、阿部田主事

【欠席者】
【公開・非公開の別】
【傍聴人】
【配付資料】

なし
公開
0名
評議会次第
・資料1 八王子市の外国人の状況
・資料2 八王子市多文化共生推進プランに基づく取り組み状況
・資料3 令和元年度（2019年度）の今後の主なイベント等
・資料4 八王子市多文化共生推進評議会開催要綱
・資料5 八王子市多文化共生推進評議会評議員名簿

1 開会

- 資料確認

2 部長挨拶

- 小峰部長、中野目課長挨拶

3 多文化共生推進評議会について

- ・多文化共生推進評議会の目的等について
- ・評議会、会議録の公開について

4 各評議員自己紹介

5 座長の選任

- ・評議員の互選により森茂評議員に決定

6 意見交換

評議員

- ・次第の6「意見交換」について、「平成30年度（2018年度）の取組み状況について」など、事務局より説明をお願いする。

事務局

- ・資料1、2を用いて説明

評議員

- ・資料1、2の説明に対して、意見はあるか。

評議員

- ・施策No. 8になるが、外国人市民は支援を受けるだけではなく、自主的な活動をしていくことが大事。同じ言語や国のメンバーの中で、後輩たちを指導するリーダーのような存在を育成していくという主旨だったと思うが、ほかに市の施策以外でこのような動きがあるのか。

事務局

- ・Facebookについては、人数は若干増加している。キーパーソンについては、引越等も

あり、リーダー的な存在になっても参加できなくなってしまう場合もある。そのようなこと
もあり、Facebook を使ったコミュニティについては発展できていない状況である。ほか
に変わるものとしては、イスラム教やキリスト教などは、モスクや教会を中心とした
コミュニティがあり、それらは強い繋がりがある。その他、正確に把握しているわけではな
いが、八王子駅の南口に外国人が多く住むアパート群があり、そこに住む方はコミュニティ
があると聞いたことがある。

ひょうぎいん
評議員

- ・日本に長く住まわれている方が、地域とつないでくれているケースはある。その方に相談す
ると、地域に話がつながりやすい。以前には、そのような方を通じ、八王子駅の南側の地域
で防災訓練を実施したことがある。

ひょうぎいん
評議員

- ・ITも進み、独自のコミュニティの中では、情報が瞬時に拡散されるケースもある。

ひょうぎいん
評議員

- ・市が介入しなくても、そのようなコミュニティが活性化していくと良い。

じむきょく
事務局

- ・八王子には中国人のコミュニティが少ないと、中国出身の方から聞いたことがあるが、
実際はどうなのか。

ひょうぎいん
評議員

- ・WeChat を通じて広がっている情報もある。

ひょうぎいん
評議員

- ・Facebook コミュニティでは、市の情報なども発信しているのか。

じむきょく
事務局

- ・イベントのお知らせなどは、各言語のグループに発信している。

ひょうぎいん
評議員

- ・新宿にある多文化共生センター東京の方に話を伺ったことがある。当事者の方へのアクセスをどのようにしているかを聞いたところ、ほとんどは口コミだと言っていた。それでは不便ではないかと聞いたところ、頼みは行政だと言っていた。行政が住所を把握しているので、まずは郵送等で情報発信し、参加された方とFacebookなどでつながるなど、人と人とのつながりに加え、ITを活用することが有効ではないかという話になった。

じむきょく
事務局

- ・住所等の入手については、同じ行政の中でも権限がある部署しかできない。個人情報になるので、行政内でも情報共有を図ることは難しいかもしれない。

ひょうぎいん
評議員

- ・住民登録をするときに外国人に渡す用のパッケージはあるのか。

じむきょく
事務局

- ・外国籍の方が転入した際に渡すセットがある。外国人のためのくらの便利帳や防災関係のほか、八王子国際協会のパンフレットなどを渡している。

ひょうぎいん
評議員

- ・家庭用のゴミの出し方などのパンフレットも入っているのか。

じむきょく
事務局

- ・入っている。

ひょうぎいん
評議員

- ・今年4月から、会社で働き始めたアメリカ、ブラジル、中国の方に転入時に何をもらったかを聞いたところ、外国人のためのくらの便利帳などはもらっているようだが受け取った書類の重要度が理解できていないようだった。渡す際には、書類の重要性なども説明する必要もあるのではないかと。また、ホームページ等でも公開されているが、アメリカの方は、公開されている場所がわかれば、自分に必要な情報を自ら探していくことができていた。ホームページの掲載場所なども説明すると良いかもしれない。

事務局

- ・窓口では、渡しているだけかもしれない。

評議員

- ・さきほど、中国のコミュニティの話があったが、中国の方はWeChatを使って情報のやり取りも行っている。それらのやり取りを活用することが出来れば、イベント等の周知もできるかもしれない。

評議員

- ・市役所の外国人の住民登録の際に、市役所の方が重要性を説明することは良いと思う。外国人は重要だと思って受け取っていない。ごみに関しては、近隣とのトラブルになるので、窓口でしっかり説明が出来ればよい。

評議員

- ・窓口で相談に来られる方の多くは、市役所で書類を受け取ったことを覚えていない。もらった書類の重要性に気付くのに時間がかかるかもしれない。

評議員

- ・施策No. 28になるが、外国人が参加した施設見学会で、外国人ならではの面白い意見があったか。

事務局

- ・実施した所管が、文化財課、広聴課であり、細かいところは把握していない。

評議員

- ・総合防災ガイドブックについて作成した話があったが、実際に作成した冊子を評議員の皆さんに見てもらえるようなことが出来ればよい。昨年実施された図書館でのテーマ展示の際に、事前に案内があった。それ以外のイベント等についても事前に情報をもらえると良い。評議員が見学できると、力を入れている状況などがわかりやすいと思う。

ひょうぎいん
評議員

- ・就職支援の話になるが、結果が非常に残念。この事業は非常に重要であるため、今後の方向性などを教えてほしい。

じむきょく
事務局

- ・多文化共生推進課では企業とのつながりもなく、また、大学コンソーシアム八王子は学生との接点があることを踏まえ、企業支援課と大学コンソーシアム八王子と協力して実施した。趣旨が曖昧だったかもしれないが、企業と学生の双方を集めることが難しかった。連携の相手は間違っていなかったと思うが、さらに商工会議所を巻き込んでいく必要があると感じた。学生については、大学コンソーシアム八王子が市内の大学を回りPRしていたが、集まらなかった。企画に魅力を感じてもらえなかったかもしれない。企業数の少なさや実施時期も関係しているかもしれない。実施時期について、4年生についてはほとんど就職が終わっているかもしれないが、まだ終わっていない学生もターゲットになると考えていた。

ひょうぎいん
評議員

- ・企業側からみると、集まる留学生が誰でも良いわけではなく、どの分野を学んでいるかが重要となる。企業は、求める人材がどのくらい参加するかの情報が欲しい。学生もどんな企業が来るかは気になる。そこを上手く提供できると良いのではないかな。

ひょうぎいん
評議員

- ・やはり内容に問題があるのではないだろうか。留学生の就職支援は、各大学のキャリアセンターで行っている。そのため、八王子に特化した内容とする必要がある。多くの留学生は大手思考が強いが、みんなが行けるわけでもないのに、八王子の企業の魅力などをアピールできると良いのではないかな。

じむきょく
事務局

- ・実施する中で難しかったことがある。ハローワークだと就職面接会ができるが、市役所だと面接会の実施ができないため、今回は企業説明会とした。その場で直接就職に結びつける内容が実施できないため、企業側にも留学生側にも説明が難しかった。

ひょうぎいん
評議員

- ・コミュニケーション支援ボードを見て、素晴らしいと思った。小学校に行く機会があるが、言葉が通じない学生のために、特別支援学級の教員が、写真を活用して注意事項の説明をされていた。コミュニケーション支援ボードと同じような、小学校のいろはなどを伝えるボードを小学生に渡せると助かるのではないかと思った。小学校などは、あいうえおなどを学ぶ時期であったり、日本の社会に入り込む良いチャンスになると思う。

ひょうぎいん
評議員

- ・就学の時期にあわせて来日される方もいる。学校生活のための就学ガイダンスなどができると良い。そこに通訳を付ければ、両親にも伝えることができる。親子でわかっただけでいい。就学案内をもらうタイミングなどでできると良い。

ひょうぎいん
評議員

- ・保育園と同じ感覚で小学校に来る人も多く、その違いを説明するサポートなどができると良い。

ひょうぎいん
評議員

- ・日本語学校の話になるが、交通安全などは重要であるため、警察の方に来ていただき、説明を行った。最初の一週間は、日本の生活習慣などを教える。

じむきょく
事務局

- ・とても貴重な意見。担当部署が教育委員会になるため、情報提供させていただく。就学前に学校生活について説明するような取組みをしている近隣自治体はないか。

ひょうぎいん
評議員

- ・三鷹市ではNPO法人に依頼して冊子を作成し、英語、中国語、タガログ語、韓国・朝鮮語を作成し配布している。

ひょうぎいん
評議員

- ・外国人の児童生徒に教員がわかりきりになると、ほかの保護者から良く見られないこともあるのではないだろうか。

ひょうぎいん
評議員

- ・そのような声^{こえ}を聞いたことはある。

ひょうぎいん
評議員

- ・それらの課題^{かだい}を解決^{かいけつ}することはとても重要^{じゅうよう}である。

ひょうぎいん
評議員

- ・日本語学校^{にほんごがっこう}へのアンケート調査^{あんけーとちょうさ}について、令和元年度^{れいわがんねんど}は実施^{じっし}しないのか。

じむきょく
事務局

- ・アンケート調査^{あんけーとちょうさ}を30年度^{ねんど}に実施^{じっし}し、令和元年度^{れいわがんねんど}以降^{いこう}、その結果^{けっか}を踏まえ^{ふみまえ}新たな支援^{しえん}を検討^{けんけん}していく。

ひょうぎいん
評議員

- ・日本語学校^{にほんごがっこう}へのアンケート調査^{あんけーとちょうさ}の結果^{けっか}はどうなっているか。

じむきょく
事務局

- ・前回^{ぜんかい}は途中経過^{とちゅうけい}の報告^{ほうこく}で終わ^おっていた。286件^{けん}回収^{かいしゅう}し、取りまとめ^{とまとめ}も終えて^おいるため、次回^{じかい}報告^{ほうこく}をする。

ひょうぎいん
評議員

- ・在留資格別^{ざいりゅうしかくべつ}のグラフ^{ぐらふ}を見ると、技能実習生^{ぎのうじっしゅうせい}は4%いる。やさしい日本語^{にほんご}のチラシ^{ちらし}や、日本語教室^{にほんごきょうしつ}なども情報^{じょうほう}があれば、情報提供^{じょうほうていきょう}していきたいが、何^{なに}かないか。

じむきょく
事務局

- ・やさしい日本語^{にほんご}については、引き続き^{ひつづ}啓発^{けいはつ}していく。日本語教室^{にほんごきょうしつ}については、今年6月末^{ことしがつまつ}に日本語教育^{にほんごきょういく}の推進^{すいしん}に関する法律^{かんほうりつ}が成立^{せいりつ}されたところである。基本的^{きほんてき}には、日本^{にほん}で生活^{せいかつ}をされる外国^{がいこく}の方^{かた}への日本語教育^{にほんごきょういく}の理念^{りねん}などが書^かかれている。具体的^{ぐたいてき}な事業^{じぎょう}はこれから明^{あき}らかにされていくと思うが、国^{くに}や地方自治体^{ちほうじちたい}の責務^{せきむ}なども書^かかれているため、日本語教育^{にほんごきょういく}については大きな転換期^{おおてんかんき}を迎^{むか}えていると思う。現状^{げんじょう}、ボランティア^{ぼらんていあ}の方々^{あかたがた}が行^{おこな}っていたり、

にほんごがっこう ちほうじちたい じっし きょうしつ ほうりつ せいりつ
日本語学校や地方自治体で実施している教室もあるが、法律が成立されたことをきっかけ
に、それらがせいりされていくのではないかと推測している。4月にはかいせいにゆうかんほう せこう
れるなど、がいこくじん かん とく こんごすうねん おお か
外国人に関する取組みについては、今後数年で大きく変わっていくのではない
だろうか。

ひょうぎいん
評議員

- ・ 教える側の養成が追い付いていないのが現状で、教員育成が大きな課題となっている。
はちおうじこくさいきょうかい ぼらんていあ にほんごきょういく ささ げんじょう
八王子国際協会などのボランティアが、日本語教育を支えているのが現状で、これから
すこ しか
少しずつ変わっていくかもしれない。

ひょうぎいん
評議員

- ・ やさしい日本語のバッジもあるため、普及していただきたい。「やさしい日本語おねがいし
ます」というバッジなどがあり、たかおやま ふきゅう
高尾山などでも普及してほしい。

7 ほうこくじこう
報告事項

ひょうぎいん
評議員

- ・ 続いて、次第の7「報告事項」の今後の事業予定について事務局から報告をお願いする。

じむきょく
事務局

- ・ 資料3 を用いて説明

ひょうぎいん
評議員

- ・ 図書の展示について、次回は是非多言語図書を取り上げてほしい。多言語の絵本もある。

ひょうぎいん
評議員

- ・ 児童図書などは多言語に翻訳されているものもある。

じむきょく
事務局

- ・ 図書の情報を教えていただければ、図書館と調整し、購入ができる場合もある。

ひょうぎいん
評議員

- ・ いま たぶん かきょうせいすいしんひょうぎかい おも がいこくじんしえん たいしょう おお
・ 今まで多文化共生推進評議会でも主に外国人支援などを対象とすることが多かったが、
さいきん たぶん かきょうせい じえんだー もんだい はい こうえんかい
最近が多文化共生という、LGBT やジェンダーの問題も入ってくるが、講演会などは
がいこくじん きょうせい てーま
外国人との共生をテーマにするのか。

じむきょく
事務局

- ・ よてい
・ その予定である。

ひょうぎいん
評議員

- ・ けいはつしりょう がっこう じゅぎょう つか きょういくてきりょう で き
・ 啓発資料については、学校の授業で使えるようにするなど、教育的利用が出来るように
かんが ひろ おも
考 え る と 広 が っ て い く と 思 う 。

ひょうぎいん
評議員

- ・ たぶん かきょうせいきょうえんかい ねん なんかいじっし
・ 多文化共生講演会は年に何回実施しているのか。

じむきょく
事務局

- ・ こんねんど がくえんと し せん たー い べんと ほーる かいさい おお かい ほか しょうきぼ
・ 今年度は、学園都市センターのイベントホールで開催する大きなものは1回。その他、小規模
かいじっし よてい
のものは2回実施する予定。

ひょうぎいん
評議員

- ・ がいこくじん よ おも かた たぶん かきょうせい けいはつ じゅうよう
・ 外国人を良く思わない方もいるため、多文化共生を啓発していくことはとても重要であ
にほん かた たぶん かきょうせい りかい ひつよう
る。日本の方に多文化共生を理解してもらうことが必要である。

ひょうぎいん
評議員

- ・ えいぞう ばんふれつと きかく たぶん かきょうせいすいしんか おこな はちおうじ やかんちゅうがっこう
・ 映像とパンフレットの企画は多文化共生推進課で行うのか。NHKで八王子の夜間中学校
と あ ばんぐみ ほうそう たぶん かきょうせい かんが ひん と さんこう
を取り上げた番組が放送される。多文化共生を考えるヒントになるので、参考にしてほ
とない こう とう はちおうじ だいごちゅうがっこう せっち ざいせき
しい。都内に8校あるうちの1校が八王子で、第五中学校に設置されている。在籍してい
わり がいこくせき かた
る6、7割が外国籍の方ではないだろうか。

ひょうぎいん
評議員

- ・ わたし むかし だいごちゅうがっこう かよ とうじ やかんちゅうがっこう さいきん がっこう にゅうがくしき
・ 私は昔、第五中学校に通っていた。当時も夜間中学校があった。最近、学校の入学式に

よ さい や か ん ちゅう がっこう かんばん め つづ し いま
呼ばれた際にも夜間中学校の看板が目にとまり、まだ続いていることを知ったが、今は
にほんじん がいこくじん おお
日本人より外国人が多いのですね。

ひょうぎいん
評議員

- ・母国で中学校を卒業していない方々を優先的に受け入れている。

ひょうぎいん
評議員

- ・日本全国で31校しかない。

ひょうぎいん
評議員

- ・すべての都道府県に設置されているだけでなく、当初は、貧困などで中学に通うことがで
きなかった人を対象として設置されたが、最近では多くの外国人の方が通っている。

ひょうぎいん
評議員

- ・これで今日の議題はすべて終了となる。ご協力ありがとうございました。最後に、事務局
から事務連絡をお願いします。

じ む れんらく
8 事務連絡

- ・評議員の保険について
- ・評議員への謝礼の支払いについて
- ・今後の予定について

へいかい
9 閉会